

実感につなげよう！ 今、求められる授業改善 Ver.2

学校の授業改善の取組は、生徒や学校の実態により、それぞれ特徴をいかして進められています。

授業改善のテーマについての理解を深めるために、他の教職員の考えも知りたいです。



→ **研究テーマの設定へ**

授業改善の取組をよりよくするために、協議を更に充実したものにしたいです。



→ **研究授業に係る取組へ**

研究協議で得たことや、授業で実践したことを、他の教職員と共有する方法を知りたいです。



→ **日常の授業への成果の活用へ**

授業改善に係る組織的な取組において、教職員一人ひとりの「生徒に目指す資質・能力を身に付けさせることができた」という実感が、更なる取組の推進につながります。皆さんの学校の取組を、次の三つの視点から見つめ直し、自身や学校全体の取組について考えてみてはいかがでしょうか。

【視点①】 研究テーマの設定

【視点②】 研究授業に係る取組

【視点③】 日常の授業への成果の活用

取組の見直しは三つの視点で行うと効果的です。

学校の実態に合わせて部分的・段階的に取り入れていきましょう。

どのような取組が実感につながるのでしょうか？

